

【保護者向け】放課後等デイサービス自己評価表（エール） 2020年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	4			・花の家のスペースの活用や外での活動や散歩など工夫していただいています。 ・もう少し広い方がいいと思います。 ・居室はせまいと感じていますが、体を動かす活用（エアポリン）をしていて、工夫していただいていると思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	30				わが子の表情や様子をよく察して下さり、またたくさんほめて頂いて、本人もほめられることで意欲的に過ごせています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	30				
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	30				
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	29	1			・夏休み中は楽しい企画を考えていただきありがとうございました。陶芸は貴重な経験ができて、うれしかったです。 ・お出かけの機会が少ないと思います。 ・コロナ禍で夏休み期間のお出かけ活動が無かったですが、陶芸体験、アイスクリーム作りや夏祭りなど充実して楽しく過ごせるよう教えてくださいました。子ども皆うれしかったと思います。 ・室内活動だけでなく、散歩等、外での活動も充実しています。毎回の楽しい活動に子ども大変喜んでおります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	17	8		・他の施設の子どもや障がいのない子どもたちとの交流は必要ないと思います。 ・系列のデイサービスに遊びに行くなどで同年代の子との関わりを作ってくれていると思います。 ・特に希望しません。 ・必要と思わない。 ・交流に関しては今年度は学校でも自粛しているので、「どちらともいえない」に評価しました。 ・障がいのないお子さんたちとの活動を希望していない。
保護者への説明	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	1			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	2	2		・面談はなくても日頃からお話する機会があるため、必要としません。 ・子どもが新しい環境に慣れてゆこうとする中で起こす学校での問題など、悩んでいることを丁寧によく聞いてくださり、心のよりどころになっていただけてありがたかったです。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	8	1		・特に希望しません。 ・今年度は感染防止の対応として資料をホームページに掲載して頂きました。

責任等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	29	1		・「真摯に受け止める」事をしてくださると思っています。 ・苦情は特にありません。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27	3		・どれだけ情報が共有されているかわからないので…
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30			
	14	個人情報に十分注意しているか	30			
非常時等の説明等	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26	4		・薬も預かって下さり、大変安心する事ができています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	5		・されていると思いますが、わからないので「どちらともいえない」にしていますみません…。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	30			・子どもの心に沿った支援をしてくださっているので、通所が楽しみの一つになっています。 ・大変楽しみにしています。 ・毎回充実した時間を過ごせ、満足感のある笑顔で帰ってきます。 ・楽しかったことを振り返って、よく話してくれます。頂いたおやつ話題でよくほっこりします。 ・今年度は土曜や祝日に活動があり、活動内容も子どもたちが楽しめる内容になっています。
	18	事業所の支援に満足しているか	30			・いつもありがとうございます。おやつが美味しいのか、いつもおかわりをしています。大満足で通っていると思います。 ・コロナで遊びにも行けず残念と思っていました。でも土曜開所をくださったり、子どもたちへ寄り添ってくださっていると強く思っています。 ・エアホリンがあったり、陶芸体験があったり、一般的な放デイ事業所にはないものを楽しむことができ、有難いです。 ・活動内容、対応共にありがたく満足しております。

【事業所向け】 放課後等デイサービス自己評価表（エール） 2020年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		1	・基準としては適切な設定だが、高校生10名となると、少し狭く感じる。個室等を有効活用して対応している。 ・定員まで受け入れると保育室だけでは狭いが、花の家のスヌーズルームやホール等も利用できる、分けて活動することもできる。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		・基準は満たしており、配置数は多い。個別の対応もしやすい。 ・現在の受け入れ人数では問題ないが、もっと増やしていきたいというのであれば少ない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		多機能施設で、設備面は適切。
業務改善	4	業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1		常勤職員では全員参加できるが、有期職員は勤務時間が違い、参加が難しい。情報については報告をし、周知して意見も聞いている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			毎年自己評価をしている。評価とは別に保護者会に合わせてアンケートを実施したり、面談等で意向を伺っている。事業所全体でも周知し、改善面は検討している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		結果について、ホームページに掲載している。また、今後は活動の様子についてもホームページに載せていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6			2019年度、受審。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			内部研修を設定し、外部講師による研修や研修のフィードバック、学習の場を設けている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		契約時にアセスメントを行い、書式も事業所で統一したものを使用している。見返しが不十分なこともあるため、定期的な見直しの設定が必要。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			年間予定で制作やクッキングを設定し、様々な活動を提供している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			長期休みは通常できないプログラムを取り入れたり、全員にスケジュールを配布している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎日打ち合わせを行い、活動内容についての確認を行っている。利用児童の様子や特記についても情報共有し、対応している。有期職員への引継ぎが、もう少し十分にできるとよい。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われてた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3		・当日は時間的に難しいため、翌日の打ち合わせで特記の確認をしている。固定に近い形で利用されているため、次回の利用日に前回利用時の様子等を全体で確認している。 ・送迎の関係で、その日のうちにはできないこともあるが、翌日には行っている。
	17	日々の支援に関して正しい記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		担当者やサービス管理責任者が参画している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1		学校が情報公開をしなくなったので、学校の情報については保護者を通じて確認をしている。必要に応じて学校に対し、下校時刻や年間計画についての問い合わせなどもしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	6			入所時に医師の意見書を提出してもらっている。年度ごとに改新している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	就学前児童に関しての事業所間やり取りは行っていない。また新規利用者に対しては、保護者を通じて情報の確認等、共有を図っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		同法人内の場合は情報の提供を行う場合もある。他法人に関しては、エール側から提供することはないが、問い合わせがあった場合などに対応している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		心理士の講師を招き、年2回の研修を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	3	保護者からのニーズも少ない。地域の公園などに出かける機会は設定している。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	法人全体として参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	2	保護者への支援として明確なものはないが、相談等には常に対応し、必要な時は面談をしている。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		連絡帳でも保護者の気持ちや悩み等があればそれに触れた内容も記入して、活動の様子だけに限らず対応している。電話やメールも対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		2	今年度は計画したが実施していない(コロナにより)。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		必要に応じ、その都度対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			
	35	個人情報に十分注意しているか	6			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2		4	事業所単独では行っていないが、法人としては実施している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		整備はしている。保護者までは確実に周知できていないが、文書やHPにて情報は提供している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	1	年に2回、児童にも参加してもらい、地震、火災を想定した訓練を1週間ずつ行っている。また、児童支援部として、AED研修や初期消火訓練を年に1度行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		身体拘束について支援計画を立てる際に確認をし、個別支援計画に載せている。また日々の業務日誌にも記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		現在書式を整備し、次年度より実施予定。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1	・事例集は作成していない。ヒヤリハットの記入ノートを作り、いつも見られるようにしており、共有している。 ・ヒヤリハットノートはあるが、共有・方法が決まっていない。